

解析学 I 解答例

2016.10.24

■ 数列 $\{a_n\}$ を

$$0 < a_1 < 1; \quad a_{n+1} = \gamma a_n (1 - a_n), \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

により定めるとき、次の問に答えよ。

- (1) $0 < \gamma < 4$ のとき、すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して $0 < a_n < 1$ が成り立つことを示せ。
- (2) $0 < \gamma < 1$ のとき極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$ を調べよ。

(解) (1): 示すべき不等式を (E) とする。定義より $n = 1$ のときには不等式 (E) が成り立つ。 $n = k$ のとき不等式 (E) が成り立つと仮定すると、

$$0 < a_{k+1} = \gamma a_k (1 - a_k) = \gamma \left\{ \frac{1}{4} - \left(a_k - \frac{1}{2} \right)^2 \right\} \leq \frac{\gamma}{4} < 1$$

となり、 $n = k + 1$ のときにも不等式 (E) が成り立つ。数学的帰納法により、すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して不等式 (E) が成り立つ。

(2): (1) より、すべての自然数 $n \geq 2$ に対して

$$0 < a_n = \gamma a_{n-1} (1 - a_{n-1}) < \gamma a_{n-1} < \gamma^2 a_{n-2} < \dots < \gamma^{n-1} a_1$$

となる。はさみうちの原理と $\lim_{n \rightarrow \infty} \gamma^n = 0$ により、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0$ である。 ■